

新潟市民芸術文化会館・新潟市音楽文化会館
指定管理者

平成24年度 業務計画書

公益財団法人 新潟市芸術文化振興財団

◆ 運営の基本方針

I.新潟市民の文化活動への支援

II.地域に根ざした文化の創造 IV.文化を支える人材の育成

III.質の高い、専門性に富んだ
芸術を鑑賞する機会の提供

- I.新潟市民の文化活動への支援 …… 市民の自主的な文化活動を支援し、市民との連携による文化のまちづくりを目指します。
- II.地域に根ざした文化の創造 …… 新潟市独自の発想による芸術を創造し、内外に発信することにより、文化レベルと都市イメージの向上を目指します。
- III.質の高い、専門性に富んだ芸術を鑑賞する機会の提供 …… りゅーとぴあの上質な施設を活用しながら、優れた芸術を紹介し、豊かで彩りのある市民生活づくりを目指します。
- IV.文化を支える人材の育成 …… 幅広い年代とジャンルにおける人材育成を図り、文化の裾野と将来可能性の拡大を目指します。

当財団は、市民芸術文化会館（りゅーとぴあ）と音楽文化会館（音文）の指定管理者として、上記の基本方針を踏まえ、平成24年度の自主文化事業を実施する予定としており、その概要は以下のとおりです。

I.新潟市民の文化活動への支援

芸術団体等とのタイアップにより、効果的な事業運営と芸術文化の振興を図るほか、文化団体との共催（支援）により全国規模の事業を実施します。

クラシック音楽祭「ラ・フォル・ジュルネ2012」では、新潟市などで構成する実行委

員会に参加し、構成団体等と連携しながら広範な集客を図ります。

- ①第60回新潟市芸能まつり 平成24年10月～11月 音文ほか
- ②「劇場で踊ろう！ダンスキッズ大集合」 平成25年 1月
- ③「ラ・フォル・ジュルネ新潟2012」 平成24年4月27日(金)～29日(日)

Ⅱ. 地域に根ざした文化の創造

専門ホールの特性を活用した新潟発の舞台芸術を創造し、全国に向けて発信します。

平成24年度は、これまで実施してきた「りゅーとぴあ能楽堂シェイクスピアシリーズ」とは別のコンセプトによる「りゅーとぴあ能楽堂演劇シリーズ(仮称)」で新しい演劇創作活動に取り組むこととして、試行的な公演を実施します。

レジデンシャル・ダンス・カンパニーNoismは、平成20年より続いている見世物小屋シリーズの完結編として、第3弾・新作「Nameless voice～水の庭、砂の家、あるいはカモメの消えた星」を公演します。

なお、本作は、開港都市にいがた・水と土の芸術祭2012の参加作品です。

また、平成23年夏に外部委託公演として、サイトウキネンフェスティバル松本2011で発表したバルトーク作バレエ「中国の不思議な役人」をりゅーとぴあの劇場仕様により直し、新潟で初めての上演を予定しています。

海外公演は、4月にアメリカ・ワシントンDC、5～6月にイタリア・フィレンツェで行う予定です。

研修生カンパニーNoism 2は、春の定期公演のほか、レパートリー作品を持って市内・県内の学校や地域ホールでの幅広い活動を展開します。

1. りゅーとぴあ能楽堂演劇シリーズ(仮称) 未定

2. りゅーとぴあレジデンシャル・ダンス・カンパニー Noism

(1) 見世物小屋シリーズ第3弾 見世物小屋シリーズ3部作完結編

「Nameless Voice～水の庭、砂の家、あるいはカモメの消えた星」

平成24年6月29日(金)、30日(土)、7月1日(日)、27日(金)～30日(月)
10月27日(土)、28日(日)、11月2日(金)～4日(日)

彩の国さいたま芸術劇場 小ホール 平成24年7月6日(金)～8日(日)

静岡芸術劇場 7月21日(土)・22日(日)

愛知県芸術劇場 小ホール 10月12日(金)・13日(土)

金沢21世紀美術館 シアター21 10月20日(土)・21日(日)

(2) 「中国の不思議な役人」 平成24年12月22日(土)・23日(日)

- (3) Noism 2 春の定期公演 2013 平成25年 2月22日(金)～24日(日)
- (4) 海外公演
- ① 「ZONE」アメリカ・ワシントンDC公演 平成24年 4月26日(木)・27日(金)
- ② 「青ひげ公の城」/「中国の不思議な役人」イタリア・フィレンツェ公演
平成24年 5月31日(木)、6月3日(日)・5日(火)

Ⅲ. 質の高い、専門性に富んだ芸術を鑑賞する機会の提供

音楽事業では、東京交響楽団との提携による、上質で幅広いプログラム内容の演奏会、日本を代表するコンサートホールにふさわしい世界水準の演奏家の招聘や、オルガン、オペラ・コンサートなど音楽愛好者拡大のための演奏会、さらには、音楽文化会館でのコンサートなど、多様な鑑賞の機会を提供することにより、聴衆のレベル向上と、拡大に努めます。

特に、24年度は、4年に1度開催している、大晦日の年越しガラ・コンサート「にいがたシルヴェスターコンサート 2012」を実施して、聴衆の関心を呼び起こし、幅広い聴衆層の拡大を図ります。

演劇事業では、多様な専門機能を持つ劇場と伝統様式の能楽堂を活用し、劇場制作の作品及び小劇場系の演劇作品や伝統芸能などの様々な舞台芸術を開催し、賑わいのある劇場空間の創造と観客の定着を目指します。

能楽事業では、りゅーとびあの特徴の一つである能楽堂を活用して、大人から子供まで楽しめる能・狂言を公演し、伝統芸術の素晴らしさを多くの市民に紹介します。

1. 音楽事業

(1) 東京交響楽団提携シリーズ

① 東京交響楽団新潟定期演奏会

第71回	平成24年 5月27日(日)	マーラー	：「大地の歌」
第72回	7月16日(月・祝)	モーツァルト	：交響曲第29番
第73回	9月9日(日)	チャイコフスキー	：交響曲第6番「悲愴」
第74回	10月13日(土)	ラヴェル	：ダフニスとクロエ
第75回	11月11日(日)	メンデルスゾーン	：ヴァイオリン協奏曲
第76回	平成25年 3月3日(日)	モーツァルト	： 交響曲第38番「プラハ」

② コンサートホールへようこそ～わくわくキッズコンサート～ 5回公演

平成24年11月13日(火)・14日(水)

- ③ 特割コンサート 平成24年11月14日(水)
- ④ 東響定期+α 京都市交響楽団 平成24年4月5日(木)
- ⑤ にいがたシルヴェスターコンサート 2012
平成24年12月31日(月)～平成25年1月1日(火)

(2) ピアノリサイタルシリーズ

- ⑥ シリーズ27 イリーナ・メジューエワ 平成24年9月7日(金)
- ⑦ シリーズ28 ユンディ・リ 平成24年10月4日(木)
- ⑧ シリーズ29 クリスチャン・ツィメルマン 平成24年12月1日(土)

(3) 歌の花束シリーズ

- シリーズ20 日本の歌手によるコンサート 平成24年11月

(4) カルテットシリーズ

- シリーズ28 外来クアルテット 平成24年10月

(5) オルガンシリーズ

- ① 山本真希リサイタルシリーズNo.14 平成24年7月26日(木)
- ② 山本真希リサイタルシリーズNo.15 平成25年3月2日(土)
- ③ オルガン・リサイタルシリーズ ティエリ・エスケシュ
平成24年9月28日(金)
- ④ オルガン・リサイタルシリーズ 石丸由佳 平成24年10月21日(日)
- ⑤ オルガン・クリスマスコンサート 平成24年12月22日(土)
- ⑥ オルガン・オーダーコンサート 随時・通年

(6) りゅーとぴあオペラ劇場シリーズ

- りゅーとぴあオペラ劇場オペラ・コンサート2013
平成25年3月10日(日)

(7) ホール体験事業

- ① 1コインコンサート
 - ・Vol. 57 「箏・尺八」 平成24年4月7日(土)
 - ・Vol. 58 「オルガン」 平成24年5月31日(木)
 - ・Vol. 59 「ピアノ」 平成24年6月15日(金)
 - ・Vol. 60 「声楽」 平成24年9月26日(水)
 - ・Vol. 61 「ギター」 平成24年10月25日(木)
 - ・Vol. 62 「ロシア民謡」 平成24年11月24日(土)
- ② 全国1コイン・グランプリ NIIGATA 平成24年9月13日(木)
- ③ プライム・クラシック 1500

- ・Vol. 11 「ピアノ」 平成24年6月15日(金)
- ・Vol. 12 「ギター」 平成24年10月25日(木)

(8) その他

- ① スロヴァキア・フィルハーモニー管弦楽団 平成24年6月22日(金)
- ② 前橋汀子 ヴァイオリン・コンサート 平成24年7月7日(土)
- ③ リボンの国の音楽会～おやこでたのしむクラシック(2回公演)
平成24年7月28日(土)
- ④ 宮川彬良のコンチェルトンテⅡ 平成24年9月29日(土)
- ⑤ オペラシアターこんにゃく座 オペラ《森は生きている》
平成24年12月7日(金)
- ⑥ トゥルーズ・キャピタル管弦楽団 平成24年12月13日(木)
- ⑦ 宮川彬良とアンサンブル・ベガ 「お年玉コンサート」
平成25年1月6日(日)
- ⑧ 宮川彬良とアンサンブル・ベガ 「ニューイヤーズ・コンサート」
平成25年1月6日(日)
- ⑨ 茂木大輔のオーケストラコンサートシリーズ No.8
平成25年1月19日(土)

2. 演劇事業

- ① 「幻蝶」 1回公演 平成24年4月19日(木)
- ② NYLON100℃「百年の秘密」2回公演
平成24年6月9日(土)・10日(日)
- ③ 「第24回 ふるまち新潟をどり」2回公演 平成24年6月17日(日)
- ④ 「百物語」～第三十話～ 1回公演 平成24年7月5日(木)
- ⑤ 「藪原検校」2回公演 平成24年7月14日(土)・15日(日)
- ⑥ 「しみじみ日本・乃木大将」 2回公演
平成24年8月25日(土)・26日(日)
- ⑦ 「コンドルズ」 1回公演 平成24年9月7日(金)
- ⑧ ミュージカル「足ながおじさん」1回公演 平成24年9月22日(土)
- ⑨ 葛河思潮社「浮標(ぶい)」 1回公演 平成24年10月20日(土)
(予定)
- ⑩ 二兎社「こんばんは、父さん」 1回公演 平成24年11月18日(日)
- ⑪ 「組曲・虐殺」 1回公演 平成25年1月23日(水)

⑫ ままごと「あゆみ」(共催事業) 1回公演 平成24年4月25日(水)

⑬ 「春風亭小朝独演会」(共催事業) 1回公演 平成24年9月予定

3. 能楽事業

① 「春の能楽鑑賞会」(宝生流) 2回公演 平成24年6月9日(土)

② 「秋の能楽鑑賞会」(観世流) 2回公演 平成24年11月18日(日)

③ 「馬場あき子・能楽の愉しみ・特別公演」1回公演
平成25年2月16日(土)

④ 「茂山狂言公演」 2回公演 平成25年7月予定

⑤ 「野村万作・萬斎古典狂言公演」2回公演 平成24年12月8日(土)

IV. 文化を支える人材の育成

音楽事業では、各種講座や普及プログラムの開催により、市民の音楽活動の底辺拡大を図るとともに、ジュニアを対象とした各種教室の実施などにより、明日の文化を支える人材の育成に努めます。

演劇事業では、「演劇スタジオ APRICOT」を実施して、子どもたちに演劇の世界への門戸を開くとともに、地域の劇団が参加する演劇祭を開催し、劇団間の交流促進と文化活動への市民の参画を図ります。

能楽事業では、能・狂言に対する知識や興味を高める能楽講座を開催します。

また、お囃子や狂言のワークショップを開催して、子どもたちへの能楽の普及を図ります。

1. 音楽事業

(1) オルガン普及プログラム

① りゅーとびあオルガン講座

○入門講座

市民オルガン講座 …… ポジティブオルガン使用の半年コース

○基礎講座

ジュニアコース …… ポジティブオルガン使用の半年コース

一般コース …… ポジティブオルガン使用の1年コース

○応用講座

応用コース …… 大オルガン使用の1年コース

② オルガン・サマーデイズ 平成24年8月

- ③ ニューイヤー・オルガンスペシャル 平成25年1月13日(日)
 - ④ オルガン音楽隊 随時・通年
- (2) ジュニア等育成事業
- ① にいがた東響コーラス 平成24年6月～12月
 - ② ジュニアオーケストラ教室育成事業
 - ・ 第31回定期演奏会 平成24年9月16日(日)
 - ・ クリスマス演奏会 平成24年12月24日
(月・祝) 音文
 - ③ 全国公立ジュニアオーケストラ連絡協議会 通年
 - ④ ジュニア合唱団育成事業
 - ・ 第22回定期演奏会 平成24年7月22日(日)
 - ・ 第34回新潟市少年少女合唱交歓演奏会 平成25年2月16日(土)
 - ⑤ ジュニア邦楽教室育成事業
 - ・ 第17回定期演奏会 平成24年7月29日(日)
音文
 - ⑥ ジュニア音楽教室第9回スプリングコンサート 平成25年3月31日(日)

(2) その他

- ① 市民音楽講座（おんぶんりレーコンサート） 通年
- ② コンサートホール企画連絡会議 通年

2. 演劇事業

- ① 「国際児童青少年芸術フェスティバル TACT/FEST」
平成24年7月20日(金)～22日(日)
- ② 演劇スタジオキッズコース APRICOT 通年(発表公演：夏季/春季)
- ③ 「第3回芸術のミナト☆演劇祭」 平成25年3月中旬

3. 能楽事業

- ① 「能楽基礎講座特別版～能楽の愉しみ」〈馬場講座〉3回
平成24年5月26日(土)、9月22日(土祝)、12月1日(土)
- ② 「能楽基礎講座」〈山崎講座〉1回 未定
- ③ 観世流能楽鑑賞教室（共催事業）1回公演 平成24年9月29日(土)
- ④ 能楽ワークショップ〔囃子〕(共催事業)
平成24年5月29日(火)～30日(水)

- ⑤ 能楽ワークショップ〔狂言〕(共催事業) 平成25年1月予定
- ⑥ 「さわってみよう能の世界」(共催事業)1回公演 平成25年3月予定

V. 自主事業を支援するための取組み

1. 広報営業事業

公演情報を積極的に発信するとともに、チケット購入者の拡大や大口の顧客確保並びに企業協賛の募集など、広報・営業活動を効果的に展開し、集客を図ります。

また、新鮮な会館情報を広く発信し、会館の知名度の拡大とイメージアップに努めます。

- ① 広報・営業活動
- ② 音楽広報活動
- ③ 演劇広報活動

2. 調査研究諸費

次年度以降の事業の企画立案や円滑な施設運営を図るため、先進のホールや優れた公演などについて調査・研究を進め、ノウハウの取得や人的交流の拡大に努めます。

3. 事業企画諸費

音楽・演劇・舞踊等の各分野において、その専門家からの指導・助言を受け、優れた芸術文化事業を効果的に企画・実施します。

また、専属オルガニストを引き続き配置し、りゅーとぴあの魅力を内外に発信します。

- ① 芸術監督(音楽部門・演劇部門・舞踊部門)
- ② 専属オルガニスト

4. 事業管理経費

チケット専用センター運営事業、託児サービス運営事業、友の会運営事業などを引き続き実施し、お客様の利便性の向上に努めます。

1. 運営に関する基本的な考え方

(1) 市民芸術文化会館・音楽文化会館共通

- 施設の維持管理については、2館それぞれの機能を最大限に発揮することを基本にしながら、業務委託契約の仕様の見直し、2館の一元管理と競争原理を働かせた契約、省エネ対策、業務内容チェックなどの実施により、コストの縮減とサービス水準の維持に努めます。
特に電力に関しては、2011年の東日本大震災の影響が色濃く残る中、引き続き大幅な節電を図ります。
- 消防訓練と大規模な地震を想定した防災訓練を年2回以上実施し、職員の対応能力の向上を図り、併せて訓練の結果について検証を行います。
また、心肺蘇生法とAED講習会を定期的を実施するほか、停電や夜間の対応といった危機管理体制を適時見直すなど、お客様の安心安全の確保と施設の維持に努めます。
- 内部・外部の研修を通して職員のスキルアップを図り、施設の安全管理と市民サービスの向上に努めます。
- 年末には、館内に職員手づくりのクリスマスツリーを飾りつけるなど、お客様に楽しんでいただける雰囲気づくりに努めます。

2. 施設運営に関する業務

(1) 貸館業務

① 市民芸術文化会館・音楽文化会館共通

- 公共施設予約システムを活用して、2館で空満情報を共有し、お客様の要望に応じた情報提供を行います。
- 舞台以外でも様々な利用ができる旨のチラシを作成し、市民や企業に配布することにより、貸館利用者数の拡大を図ります。

② 市民芸術文化会館

- 新たなチケット販売管理システムを導入して、コンビニエンスストアでの発券を可能とするなど、利便性のさらなる向上を図ります。

(2) 貸館利用受付時間

- ① 市民芸術文化会館 : 土日を含む毎日 9:30 ~ 18:00 (休館日を除く)
- ② 音楽文化会館 : 土日を含む毎日 9:00 ~ 17:00 (休館日を除く)

(3) 登録レセプションニストの配置

① 市民芸術文化会館

- 舞台芸術の上演時等に、引き続き登録レセプションニストを配置して、客席案内やクローク・ビュッフェ業務、チケット確認などお客さまに満足していただけるサービスを提供します。
- 登録レセプションニストのスキルアップを図るため、業務に必要な知識・技能を習得する研修会を定期的を実施します。

(4) 舞台技術スタッフによるサービス

① 市民芸術文化会館

- 引き続き、会館の舞台技術スタッフを配置して、舞台の仕込み時から、演出ノウハウや設備・機材の扱い方について、効果的な助言や指導を行い、安全、かつ利用者に満足していただけるサービスの提供に努めます。
- 舞台技術職員については、安全講習会や技術講習会への積極的な参加、他館との情報交換などを通じてさらなるスキルアップを図り、安全で上質なホール業務の継続に努めます。

② 音楽文化会館

- ホール等に会館の舞台技術スタッフを配置し、準備作業や本番の操作についてアドバイスをするとともに、市民の舞台づくりをお手伝いします。
併せて、舞台技術スタッフのさらなるスキルアップに努めます。

(5) その他

(1) 市民芸術文化会館

- 一般市民を対象とした「バックステージツアー」を年6回（春休み・夏休み・冬休みに各2回）実施し、普段は見るできない施設の裏側を案内し、施設の魅力をより身近に体験していただくことにより、観客数の拡大を図ります。
さらに、今後も新たな発見・感動が生まれるような工夫を加えて行きます。

(2) 音楽文化会館

- ステージ体験型の「気軽に音ステージ」と日ごろの練習の成果を発表する「リレーコンサート」を企画し、市民にステージの雰囲気味わっていただくことにより、皆さまから親しまれ、愛される施設となるよう努めます。

3. 施設管理に関する業務

(1) 保守管理業務

① 市民芸術文化会館・音楽文化会館共通

- 法令等に基づき、2館の施設設備、舞台設備、楽器などの備品について、効率的かつ安全な保守・管理を行います。

(2) 環境維持管理業務

① 市民芸術文化会館・音楽文化会館共通

- 法令等に基づき、清掃業務、環境測定、植栽管理を行い、衛生的で美観に配慮した施設の維持に努めます。

また、保安警備業務を実施し、会館内の秩序の維持と、お客さまの安全を守ります。

(3) その他管理業務

① 市民芸術文化会館・音楽文化会館共通

- 法令等に基づき、施設の整備や管理運営上必要な有資格者の選任、自衛消防隊の組織化、危機管理体制の整備と訓練を実施します。

4. 附帯業務

(1) 飲食サービスの提供

① 市民芸術文化会館

- 2F軽食喫茶「セーリングカフェ」、3Fイタリアンレストラン「リバージュ」

6F展望ラウンジ「柳葉亭」では、お客さまのお好みに応じて洋食・和食のメニュー」を提供して好評をいただいております。

また年4回、新潟市で進めている「食育の日」に特別メニューを提供するなど引き続き、きめ細かなサービスにより、憩いの空間づくりに努めます。

- コンサートホール、劇場及び能楽堂の公演時には、ホワイエにビュッフェを設け、開演前や休憩時にドリンク類やサンドウィッチなどを提供して、お客さまへのサービスに努めるとともに、軽食メニューに工夫を加えるなど、サービスのさらなる向上を目指します。

② 音楽文化会館

- 引き続き、2F喫茶レストラン「コル」を運営するとともに、各階に飲み物自販機を設置して、お客さまへのサービスの提供に努めます。

(4) インフォメーションセンター及びショップの設置

① 市民芸術文化会館

- インフォメーション・ショップでは、施設内や周辺一帯の案内、公演情報の提供、様々な問い合わせへの対応のほか、自主公演と受託公演のチケット、関連グッズ、駐車場プリペイドカードの販売など、事業に付随する多様な機能を果たしており、今後も、取扱商品の選択やレイアウトなどに工夫を加えるなど、利便性の向上と会館のイメージアップに努めます。

② 音楽文化会館

- 引き続き、受付窓口において会館内外の情報提供や問い合わせに対応するほか会館公演チケットの受託販売や駐車場プリペイドカードの販売を行い、来館者へのサービスの提供を図ります。

【館全体の目標値】

施設名		平成24年度		
		稼働率	入場者数	使用料収入
市民 芸術 文化	コンサートホール	82.0%	334,000人	68,000千円
	劇場	78.0%		

会館	能楽堂	53.0%		
音文	ホール	74.0%	181,000人	35,500千円

自己評価とマネジメントへの反映について

新潟市芸術文化振興財団は、市民芸術文化会館及び音楽文化会館の平成21年度から26年度の指定管理者として、毎年度の業務内容について厳格に自己評価を行い、その結果を踏まえながら、質の高い業務の維持と必要に応じた業務の改善に努めております。

1. 自己評価

- (1) 評価にあたっては、入場者数や来館者の満足度、施設利用率など、項目別に目標値を設けて、達成の状況を測ります。
- (2) 評価体系は、実績評価の体系を踏まえながら、弾力的に見直しを図ります。
- (3) 自己評価は、年度終了後に実施して自己評価書を作成し、指定された期間内に新潟市に提出します。

2. マネジメントへの反映

- (1) 自己評価書作成後、評価結果の分析作業を実施し、目標達成の要因分析、目標未達成の要因分析を行います。
- (2) 自己評価結果の要因分析後、要因分析に基づいた今後の指定管理業務の実施についての対策立案を行います。
そして、対策案を実施することにより、指定管理業務実施についての軌道修正を図ります。
- (3) 自己評価及び自己評価結果の要因分析、対策立案は、財団職員からなる検討チームが実施します。
その後、検討チームの検討結果を、所属長を中心とする財団内会議で議論し、財団としての要因分析、対策立案の最終意思決定を行います。

- (4) さらに、財団内での認識を共有するため、決定された対応策について財団内の周知を図り、必要に応じて職場研修を実施します。